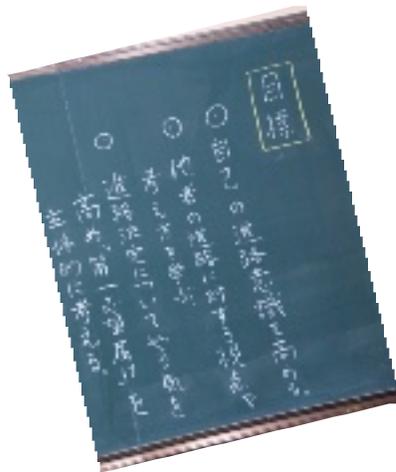


# オープンキャンパス報告会を実施しました。

～星に到らむ 希望(のぞみ)もて～  
あこがれのキャンパスに足を踏み入れ、  
空気を感じ  
歴史と伝統  
そして、今を体感する



10月5日(水)のLHRは、「オープンキャンパス」レポート報告会が実施されました。暑い夏休み、生徒は、部活動や勉強、インターンシップなどの合間を縫って、各自が志望する大学のオープンキャンパスに参加しました。なかには、保護者とともに関東の大学まで足を運んだ生徒や比較検討のために2、3校の大学を訪れた生徒もいたようです。

このLHRは、クラスを解体して、各大学・学部別に班編成を行いました。自分のレポートを発表するとともに他の生徒の発表を聞くことによって、共通理解を図ったり、討議を深めることによって、あらたな発見があったようです。こうした「他者とともに自分自身も高める」という本校の良き伝統のもとに、65回生第2学年は、3学期の「第一志望届」作成へと向かうことになります。

## 生徒感想文から

商業科なので、商業系学部以外のオープンキャンパスには行かなかった。他の人の中には、「志望学部以外の所に行って、興味をもつようになって道が開けた」と言っていたので、商業系以外の学部にも目を向けて比較してみるのも大切なんだと思った。

このHRまでは将来についてあまり深く考えていなかったけれど、他の人が自分の進路について真剣に考えていることを知り、今の自分は情けないと思った。焦ってしまうのはダメだと思うが、早い段階で進路を決めてそのためにできるだけ時間をつくっていきたいと思った。

いろいろな報告を聞いて、各大学で個性があると思った。たとえば、小規模で学生と教授のふれあいが多い大学、大規模で学部も多く、施設が充実した大学。だから、学習内容が似ていても各大学のカラーや学ぶ環境なども考えたいと思った。

自分の目標をしっかりとっている人は、どんどん深い話に入っていけるし、話はずんでくるのに、僕はおいてけぼりをくらってしまった。まずは本気でいきたいと思うことが大事！

早くやりたいことを見つけないと！と思った。6人でレポートを発表したが、私以外皆第一志望が決まっていた迷いがなかった。ふらふらしていてもその場で足踏みするしかないの、今4つある候補をどうにか絞っていかないといけないです。

今回はクラスに関係なく、行きたい大学・学部などが同じ人たちが集まり、話し合ったり、発表したりしました。やはり同じような夢や目標を持っている人たちと話ができたので、自分のモチベーションも上がった気がします。またこういう機会があったらいいなと思いました。

私は薬学部希望だが、みんな強い意志をもっていて、すごいなあと思った。他の人達のように具体的に何をどうしたいとか、私自身はよくわからなかったが、みんな意見を出し合いいろんなことを考える中ですごくよい影響を受けた。

今幼稚園の先生か保育士になりたいと思っているけれど本当にその道に進んでいいのか、もう一度しっかり考えたい。いつまでも「分らんなあ」とか「決められへん」と言っても仕方がない。もっと真剣に向き合いたい。

私たちの班は5人と人数が少なかったが、静かな中にもけっこう熱く話し合えたんじゃないかなと思いました。今回の大学別で話し合うのはすごくいい体験をさせてもらえたと思いました。自分がどれだけだめかということがよく分かったし、何よりすごく楽しかったです。やる気が一気に上がりました。今、第一志望の大学は、本当に夢の大学で、私にとっては場違いすぎる大学だとはよくわかっているのですが、でもすごく憧れていて、この話し合いで「やっぱり行きたい・・・！」とあらためて思いました。

夏休みまでは、外国語学部が第一志望だったけど、オープンキャンパスに行ってみて「自分のやりたいこととちょっと違うかも」と考えが揺らいだ。文学部の人達の報告やパンフレットを見せてもらって、文学部に換えようと思う。文化や哲学の面からも迫ることができて、しっかりとした体系で学問したいと思った。

大学選びに必要なのは、やっぱり有名さとか偏差値だけではなく、実際に行ってみて見学したり、深く調べることでもわかる大学の雰囲気などがあると思う。班員の意見交換で、自分とは違った視点で大学選びをしているなあと思い、参考になった。

皆の前で、自分の学びたいことやその大学・学部の説明をするために、噛み砕いてわかりやすくまとめなければならなかった。また、自分が志望している専攻が他者からどう見られているのかも知ることができた。それでかえって自分自身の進路希望を再認識することができた。

HRを受けるまでは、とりあえず必要な資格がとれるところに入れればという安易な気持ちでいました。でも、みんなの意見を聞いて、同じ学部でも内容がずいぶん違うこと、その学校で自分が本当に学びたいことを学ぶことの方が大事だと気づきました。

HR前は商学部と経済学部でどんな違いがあるのかということにしか関心がありませんでした。いろんな学部を目指す人から話を聞いて、こんな考え方もあるんだと感ずることが多くありました。特に参考になったのは、進学した後の学生生活をどう過ごそうかなどと具体的に考えている人がいたことです。今のところ志望は変わっていないけれど、たくさんの意見を聞いて、最終的な進路は決定していきたいと思っています。

今日のHRは同じ方面の大学に進学したいと考えている仲間と話ができて、とても刺激を受けました。それと同時に自分の知識の少なさに気づかされ、もっとしっかり調べなければいけないと思いました。短い時間でしたが、志望大学の素晴らしさを知ることができて、とても濃い時間を過ごすことができました。

いつも私はこれと決めたらそれだけしか物が見えないタイプです。だからこのような場で違った角度から話を聞けるというのはよかったです。一度、「理学部化学科だけ！」という意識をはずして、学部学科を考える機会をつくらうかなと思いました。

今回同じ大学（早稲田大）をめざす人たちと話すことができて、本当に濃い1時間でした。皆の意志の強さとかがとてもよく伝わってきました。やっぱり実際東京に行ってみないといけないなと強く思いました。

写真集

